

2025年度 樟蔭中学校 入学試験 問題用紙 (A入試) 【算数】

2025年1月18日 実施
解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。

[2枚のうち その1]

☆円周率は3.14とします。

1 次の計算をしなさい。

(1) $18 \div 3 \times 2 =$

(2) $24 - 12 \div 6 =$

(3) $\frac{1}{2} - \frac{1}{3} + \frac{1}{4} =$

(4) $1.5 - \frac{3}{4} =$

(5) $(7.7 \times 3 - 4.4 \times 3) \div 1.1 =$

(6) $156 \times 56 - 56 \times 56 =$

2 次の□にあてはまる数を入れなさい。

(1) $(\square - 15) \div 5 = 3$

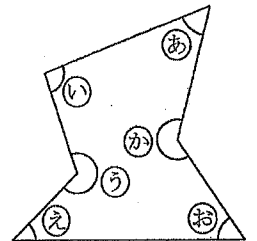
(2) $72 : 128 = \square : 1$

(3) 時速48 kmで20分移動したときの道のりは□ kmです。

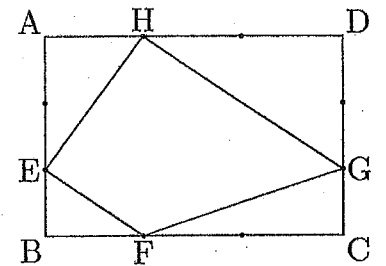
(4) 640を□で割ると、49あまり3です。

3 次の問いに答えなさい。

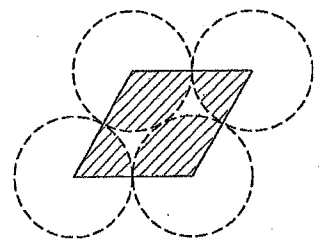
(1) 右の図で、印をつけた6つの角の大きさをすべてたすと何度ですか。



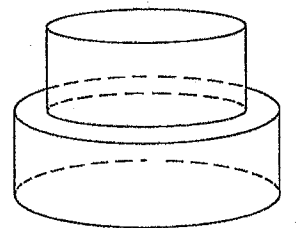
(2) 右の図の長方形ABCDにおいて、辺AB、辺BCを三等分する点のうち、点Bに近い点をそれぞれE、Fとします。また、辺CDを三等分する点のうち、点Cに近い点をG、辺ADを三等分する点のうち、点Aに近い点をHとします。長方形ABCDの面積が 90 cm^2 であるとき、四角形EFGHの面積は何 cm^2 ですか。



(3) 右の図のように、半径2 cmの4つの円の中心を頂点とする四角形を作りました。しゃ線部分の面積は何 cm^2 ですか。



(4) 右の図は、2つの円柱を組み合わせた立体です。下の円柱は、底面の半径が8 cm、高さが5 cmで、上の円柱は、底面の半径が6 cm、高さが5 cmです。この立体の体積は何 cm^3 ですか。



2025年度 樟蔭中学校 入学試験 問題用紙 (A入試) 【算数】

2025年1月18日 実施
解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。

[2枚のうち その2]

- 4 連続する整数のかけ算をします。 $1 \times 2 \times 3 \times \dots \times 10$ を計算すると、362800となり、一の位から0が2個続きます。次の問いに答えなさい。

(1) $1 \times 2 \times 3 \times \dots \times 15$ を計算すると、一の位から0が何個続きますか。

(2) $50 \times 51 \times 52 \times \dots \times 70$ を計算すると、一の位から0が何個続きますか。

(3) $\square \times \dots \times 49 \times 50$ を計算すると、一の位から0が10個続きました。 $\square$ に入るもっとも小さい整数は何ですか。

- 5 奇数を下のよう、上から1段目には1個、2段目には2個、3段目には3個、4段目には4個、…とピラミッド状に並べます。次の問いに答えなさい。

1	←	1段目には1個
3 5	←	2段目には2個
7 9 11	←	3段目には3個
13 …	←	4段目には4個

(1) 次の奇数は全部で何個ありますか。また、その奇数を全部たすといくらですか。

- (ア) 1段目から2段目までにある奇数
(イ) 1段目から3段目までにある奇数
(ウ) 1段目から4段目までにある奇数
(エ) 1段目から5段目までにある奇数

(2) 1段目から9段目までにある奇数を全部たすといくらですか。

- 6 次の問いに答えなさい。

(1) 8%の食塩水100gと6%の食塩水100gをまぜると何%の食塩水ができますか。

(2) (1) でできた食塩水を5%にするには、水を何g加えればいいですか。

- 7 S先生と2人の生徒Aさん、Bさんが、多角形の角の大きさの和の求め方について話をしています。次の会話を読んで、問いに答えなさい。

S: 三角形の3つの角の大きさをたすと $\square$ ア 度になりますね。では、四角形の4つの角の大きさをたすと何度になりますか。

B: 四角形の場合は、 $\square$ イ 度になります。

S: そうでしたね。四角形のある1つの頂点から $\square$ ウ 本の対角線をひくと、三角形が $\square$ エ 個できます。4つの角の大きさは $180 \times \square$ エ を計算して求められます。

A: そうか、五角形の場合は、同じようにすると三角形が $\square$ オ 個できるので、 $180 \times \square$ オ …①を計算することになりますね。

(1) $\square$ ア ~ $\square$ オ に入る数は何ですか。

B: 今回、私は少し違う方法を考えてみました。

A: えっ、どんな方法ですか。

B: 五角形の内側に点を1つかいて、その点と頂点を結ぶ線をひくと、 $\square$ カ 本の線をひくことができ、三角形が $\square$ カ 個できるので、 $180 \times \square$ カ を計算します…

A: この方法だと、①で計算した答えよりも $\square$ キ 度だけ大きくなりますよ。

B: Aさん、これにはまだ続きがあります。

A: そうか、内側にかいた点のまわりにある角の分だけ大きくなってしまうね。

B: その通りです。 $180 \times \square$ カ - $\square$ キ …②と計算します。

(2) $\square$ カ , $\square$ キ に入る数は何ですか。

(3) 十角形の角の大きさの和を求める、①と②の2通りの方法で求めます。 $\square$ ク , $\square$ ケ に入る数は何ですか。また、十角形の角の大きさの和は何度ですか。

①の方法: $180 \times \square$ ク = ②の方法: $180 \times \square$ ケ - $\square$ キ =

